



グローバル化に向けて必要な人材とは
ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社:デイビッド スワン



10 years in Japan

AUSTRALIA BELGIUM BRAZIL CHINA FRANCE HONG KONG IRELAND JAPAN LUXEMBOURG MALAYSIA
NETHERLANDS NEW ZEALAND SINGAPORE SOUTH AFRICA SPAIN SWITZERLAND THAILAND UK USA

ROBERT WALTERS



はじめに

日本で業界全体の競争力を保つために、海外マーケットに目を向ける必要があり、その世界の舞台に立つための「変化」をどのように取り入れるか。

Yahoo news (7月1日)

三木谷社長「日本企業であることをやめる」 楽天の世界戦略

7月1日10時49分配信 ITmedia News



各国のパートナー企業幹部と三木谷社長(左から4番目)

「楽天は日本企業であることをやめ、世界企業になる」——楽天の三木谷浩史社長は6月30日に開いた世界戦略に関する会見でこう宣言した。世界展開に向け、今春から社内公用語を英語化。会見のプレゼンテーションもすべて英語で行われた。【岡田有花, ITmedia】

同社は2008年から、EC事業の海外展開をスタート。台湾進出を皮切りに、中国Baiduとの合併で中国にも進出。米国のECサイト大手Buy.com、フランス最大のECサイトPriceMinisterを買収して傘下に入れるなど、すでに6カ国に進出している。

進出済みの地域を拠点に周辺国にも広げ、27カ国に進出する計画。2009年度の楽天グループ流通総額は1兆8000億円だが、将来はこれを20兆円に拡大し、海外取扱高比率を7割に高める。「国内ナンバーワンではなく、世界ナンバーワンになる」と三木谷社長は意気込む。

経済 | 経済総合 | 市況 | 株式 | 産業

2010年1—6月の国内企業M&A、海外買収が活発

7月1日19時3分配信 ロイター

【東京 1日 ロイター】トムソン・ロイターのデータによると、国内企業がかかわる2010年1—6月期の合併・買収(M&A)は、金額ベースで前年同期比8%増の4兆2351億円、件数は6%の減少となった。

国内同士のM&Aが鈍化する一方、国外の商圏や成長を求め、海外企業の買収や出資を行うケースが増えている。円高基調も国内企業による海外M&Aを後押ししているもようで、投資銀行のM&A担当者らは、下期にかけ同様の流れが続くと見ている。こうした流れを背景に、アドバイザーのリーグテーブルでは、野村証券が首位を堅持する一方、クロスボーダー案件を強みとする外資系投資銀行が躍進している点も見逃せない。

2010年1—6月期は、日本国内の企業同士のM&Aが約2兆円と、09年1—6月期の2.7兆円、同7—9月期の5.7兆円から鈍化した。複数のM&A担当者は「M&Aはもともと下期偏重で上期は少なくとも不思議ではない」と述べているが、国内企業同士の案件の鈍化は鮮明だ。JPモルガン証券・投資銀行本部エグゼクティブディレクターの土居浩一郎氏は「国内景気に底打ちの兆しが見え、経営環境が改善しつつあることから、統合など大型再編のモメンタムが失われたことも要因として挙げられるのではないかと指摘する。」

Yahoo news (7月1日)



10 years in Japan



グローバル化に必要な人材

外国語、異文化に対して順応性を持ち、
日本語が通じない外資系企業との取引をまとめ、管理ができる人材

- 人事スタッフ

文化、報酬、業績に関する管理システムの懸け橋となる、
バイリンガルおよびバイカルチャルな方



10 years in Japan



- IT スタッフ
世界的に共通するテクノロジーに精通し、
世界中の多様化したユーザーとの
コミュニケーション能力
- 会計士
国際ビジネスを理解し、
複雑化する国際会計基準への対応
- 営業・マーケティング
世界のマーケットに通用する経験者
- リサーチ担当者
海外発の様々なアイデアや知識



10 years in Japan



バイリンガルスペシャリストが日本企業を躊躇する理由

■ 日本人スペシャリストがあげる理由

- 外国語を使う機会が少ない
- 成果や努力が認められない昇進制度や報酬体系
※特に女性の場合に多い
- 本音と言えない、複雑な人間関係

■ 外国人スペシャリストの理由

- 言葉の壁
- 文化の違い ※周囲の人は礼儀正しいけれど、何年いても部外者である感覚
- 外資系企業より、給料が低い



10 years in Japan

ROBERT WALTERS



日本企業が必要な、採用における「変化」

- **選考基準:職務内容による必要条件(スキル)を重視**
 - 出身大学、年齢、国籍、その他職務に直接関係ないことにとらわれない
- **人事は採用プロセスの「進行役」**
 - 候補者獲得方法の提示
 - 候補者に対する自社の売り込み
- **選考基準の設定、採用の最終決定を「現場」に任せる**
 - 職務を遂行する上で必要な経験、知識を熟知しているのは「現場のマネージャー」である
- **「働きたい」と思われる環境を整える**
 - 考え方、文化、性別、国籍、経歴などの違いを尊重する
 - 実績に基づいた評価、昇進、昇給制度の導入



10 years in Japan



ロバート・ウォルターズの専門分野

- 会計／財務
- 銀行／金融
- ITエンジニア
- エンジニア／オペレーション
- 総務
- 人事
- 法務
- 秘書／ビジネスサポート
- 営業・マーケティング／広報
- 物流・購買・サプライチェーン



東京オフィス: 受付写真



10 years in Japan



ロバート・ウォルターズ株式会社は、1985年に英国ロンドンに設立され、
現在世界18カ国の主要都市に38のオフィスを構えるスペシャリスト人材紹介会社です。



10 years in Japan

CONTINENTAL EUROPE

Amsterdam
Brussels (x3)
Edindoven
Luxembourg
Lyon (x1)
Madrid
Paris (x4)
Rotterdam
Strasbourg
Zurich

NORTH AMERICA
New York

SOUTH AMERICA
Sao Paolo

AFRICA
Johannesburg

ASIA

Bangkok
Hong Kong
Kuala Lumpur
Osaka
Shanghai
Singapore
Suzhou
Tokyo

AUSTRALASIA

Adelaide
Auckland
Brisbane
Melbourne
Perth
Sydney
Wellington

UK & IRELAND

Birmingham
Dublin
Guildford
London
Manchester



グローバル化に向けて必要な人材とは
ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社:デイビッド スワン



10 years in Japan

AUSTRALIA BELGIUM BRAZIL CHINA FRANCE HONG KONG IRELAND JAPAN LUXEMBOURG MALAYSIA
NETHERLANDS NEW ZEALAND SINGAPORE SOUTH AFRICA SPAIN SWITZERLAND THAILAND UK USA

ROBERT WALTERS